

MOBILE SUIT VARIATION **MSV**



Mobile Suit Variations Model Series

1/100 Prototype Dom



<https://gunplastory.com/>



Scanned by Dalong.net

YMS★09

MOBILE SUIT VARIATION

PROTOTYPE DOM 1/100

SERIES No. 4
SCALE

YMS-09 プロトタイプドム



機動戦士

ガンダム

BAN
DAI

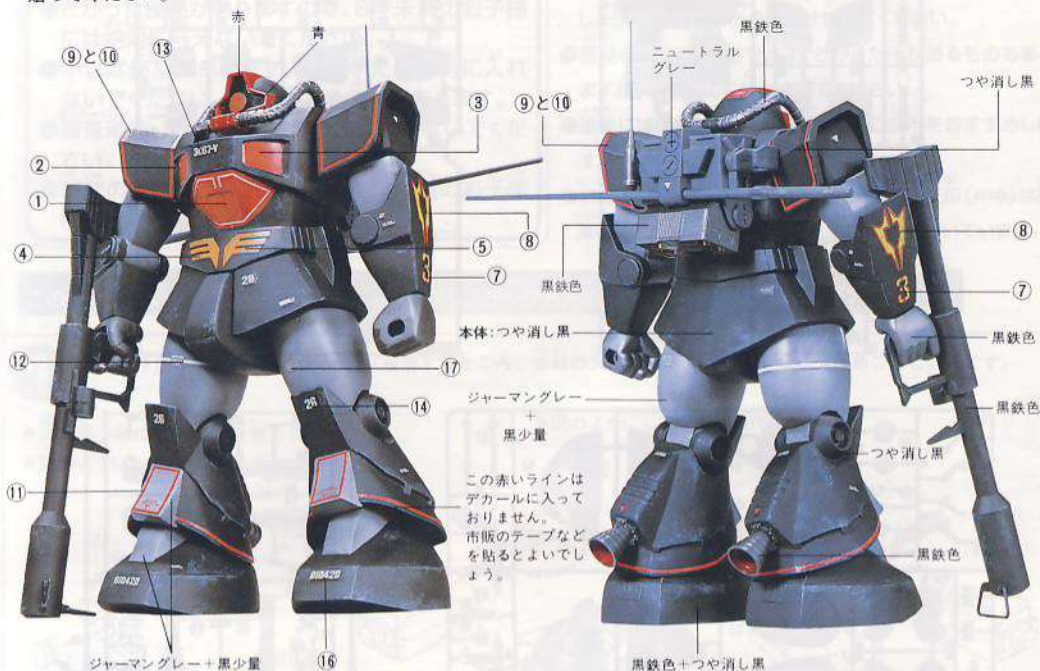
BANDAI

塗装 & マーキング

★①②などの数字はデカール(マーク)の番号です。指示のないデカールは、自由に貼ってください。

■基本色はつや消し黒、ジャーマングレーに黒をごく少量混ぜた色、そして黒鉄色の3色から成っています。この3色を塗りわけたあと、明灰白色でドライブラシで汚し塗装をしてあります。

★この塗装図は印刷物のため、指示の色と多少異なる場合があります。



デカールの貼り方

- ①デカールを貼るところの、ほこりや汚れ、油気を、ぬらした布で良くふきとってください。
- ②貼りたいデカールを、ハサミかナイフで切りとります。
- ③貼るところを確かめてから、ぬるま湯に5秒程つけて引き上げ、タオルなどの上に置きます。あまりながくついていると、のりが溶けてデカールがつきにくくなりますので注意してください。特に小さい文字などはぬるま湯につけたらすぐ引き上げるぐらいにしてください。(ピンセットを利用するとよいでしょう。)

- ④マークを台紙からずらしながら貼ってください。(ピンセットを利用するとよいでしょう。)
- ⑤指先に少しぬるま湯をつけデカールをぬらしながら正しい位置に貼ってください。
- ⑥やわらかく、よく水気を吸う布でデカールをそっと押え内側の気泡を押し出しながら水分をとります。デカールを貼るところが凸凹していたり曲面になっているところは蒸しタオルでデカールを押えてください。しわになった時はナイフの先で切れ目を入れてから押えます。
- ⑦貼ったあとはデカールが乾くまでさわらないようにします。
- ⑧デカールが完全に乾いた後、もう一度水でぬらした布でかるくデカールの部分をふいて余分なのをふきとります。

MS Emblem Collection

エンブレム
コレクション

■YMS-09



■YMS-09



■MS-09



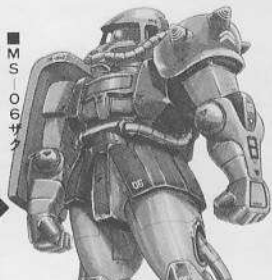
■MS-09



●旧ザク



MS-0



MS-06



MS-06



MS-06



MS-06



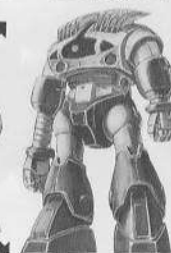
★白兵戦用MS



★バーニアが取付けられた



MSM-04 アツガイ



■ソゴック(試作型)

M
S
M
10
7
4
2

■MS-07Hグフ飛行試験型



MS-06Zザク(ジオングテスト用)
★これはキット化されておりません。



■ SZ-ON:KAN



■ア
(試)



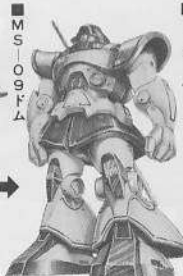
■アッグガ
(試作型)



■ジュアツク
(試作型)



YMS-OFFROADタイプドム



MS-0104



■ リックドム



MS-14ゲルグク



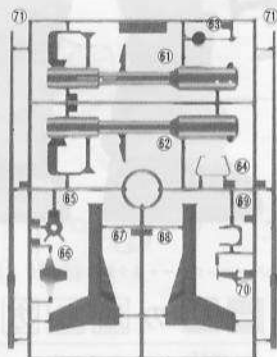
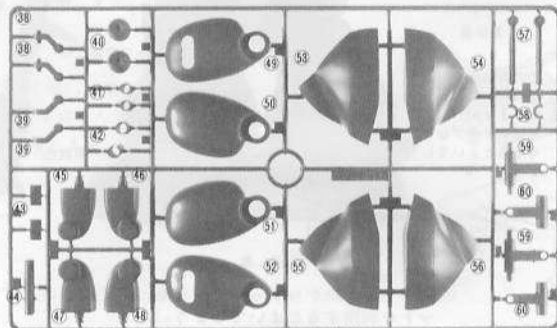
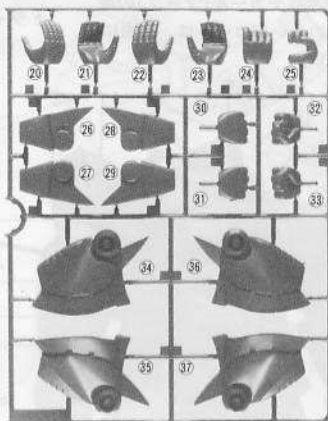
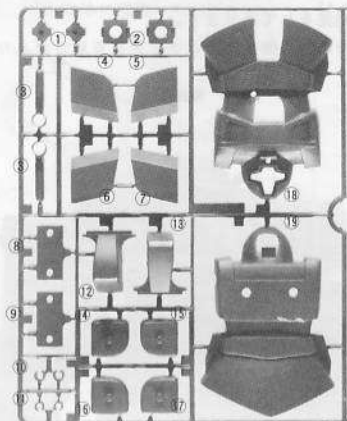
MS-14Cゲルケ



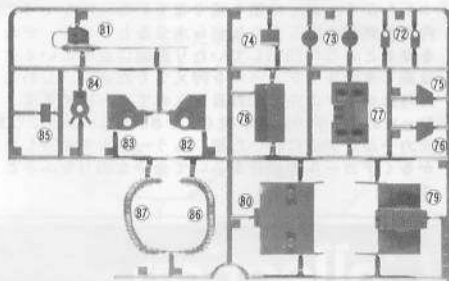
201-1111

★マ・クベ大佐専用
モデルフォーツ

《部品図》 [使用材質] <成形品> (スチロール樹脂: PS)



● スライドマーク



BANDAI

(お買い上げのお客様へ) 万が一部品に不良品がありましたら、その部品を取りはずし、商品名、部品の記号、部品番号、不具合の症状を書いて、下記までお送りください。良品と交換させていただきます。また、部品をこわしたり、なくした時は部品通販をご利用ください。代金は、部品代(切り取った1個40円×個数)+郵送料(120円)です。商品番号/商品名/部品の記号/部品番号/数量を明記して頂き、部品注文カード(部品注文カードのコピー、手書き可)、部品代+送料の料金(100円単位を定額小為替、10円単位を切手)と共に封書にてお送りください(封書の裏に必ずお客様の名前/ご住所/年齢をお書きください)。送料は実際に部品をご用意した際の重量によって変わります。また、別途手数料が必要な送付方法をご希望の場合、別料金となります。料金の不足分はご請求、超過分は残額をお返し致します。ただし、それ以外にかかった手数料等はお客様のご負担となります。在庫がない場合は申し訳ありませんがご注文をお返し致します。ご購入頂きました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用致しません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくはhttp://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post_55.html▶「部品注文のしかた」をご参照ください。通信費等はお客様のご負担となります。※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受け付けておりませんので予めご了承ください。

■申し込み先 (株)バンダイ静岡相談センター
〒420-8681 静岡県静岡市葵区長沼500-12 TEL054-208-7520

FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード

01336

機動戦士ガンダム MSV
1/100 プロトタイプドム

(色)

必要な部品の記号・番号・数量を書く

● 注文された理由 (○で囲む)(こわした・なくした)

日中ご連絡可能な電話番号

R1001336 () '83.12



注 意

必ずお読みください

- とがった部品がありますので、8才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 接着剤は、閉めきった室内では使用しないでください。中毒になる危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 実線の矢印(→)は接着するところ、点線の矢印(---→)は接着しないところです。接着するところは×印がついています。

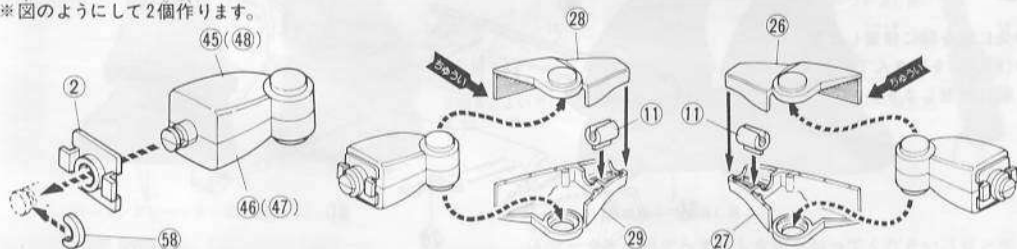
このキットには、接着剤は入っておりません。プラスチックモデル専用接着剤を別にお買い求めください。

1

※図中実線の矢印(→)は接着するところ、点線の矢印(---→)は接着しないのはめこむところです。

- 先に(45)を(46)に(48)を(47)に接着します。
- ※図のようにして2個作ります。

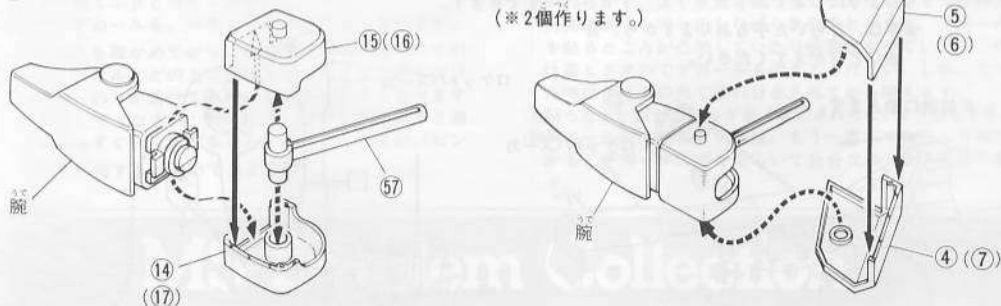
- 図のようにして腕を2個作ります。



2

- 腕(57)をはさんで(15)を(14)に、(16)を(17)に接着します。(※2個作ります。)

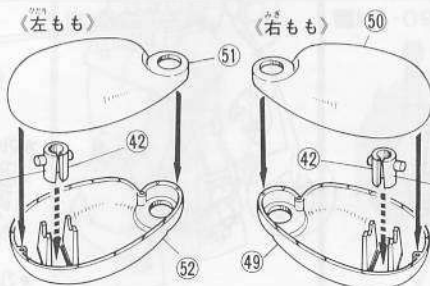
- 腕(57)をはさんで(5)を(4)に、(6)を(7)に接着します。(※2個作ります。)



3

- (42)をはさんで、(51)を(52)に接着します。

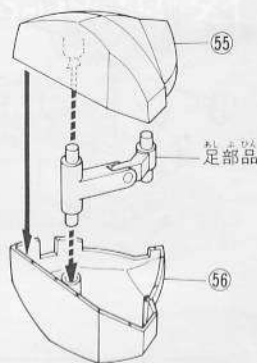
※長い方を下にする。



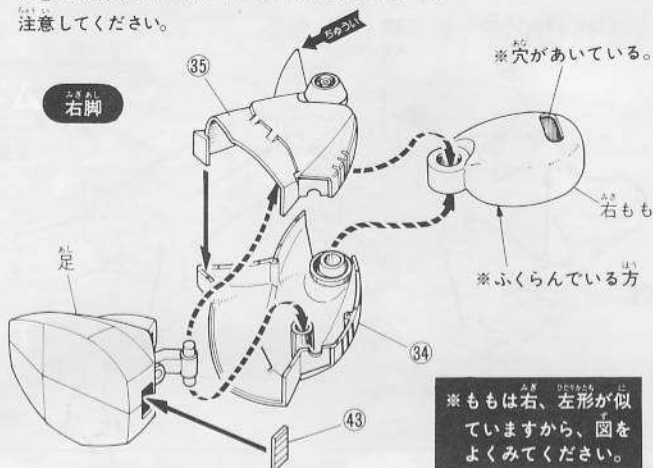
★2個作ります。

4

- 足部品をはさんで、55を56に接着します。
※足部品の向きに注意!!



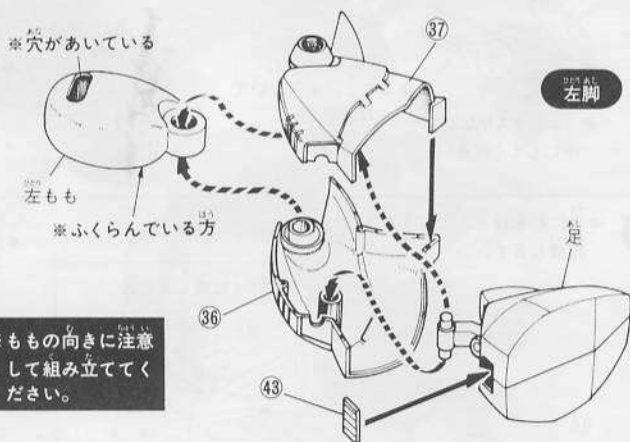
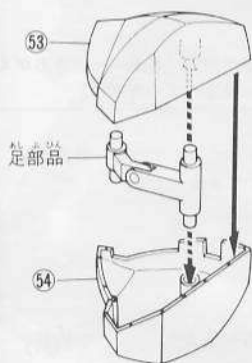
- 足と右ももをはさんで、35を34に接着します。
※43を接着する時、足の中へ落としてしまわないように注意してください。



5

- 足部品をはさんで、53を54に接着します。
※足部品の向きに注意!!

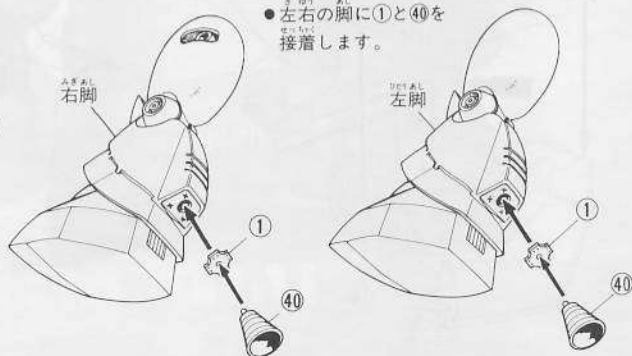
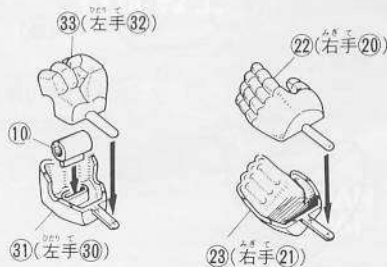
- 左ももと足をはさんで、37を36に接着します。



6

- 左右の手を作ります。

- 左右の胸に①と④④を接着します。



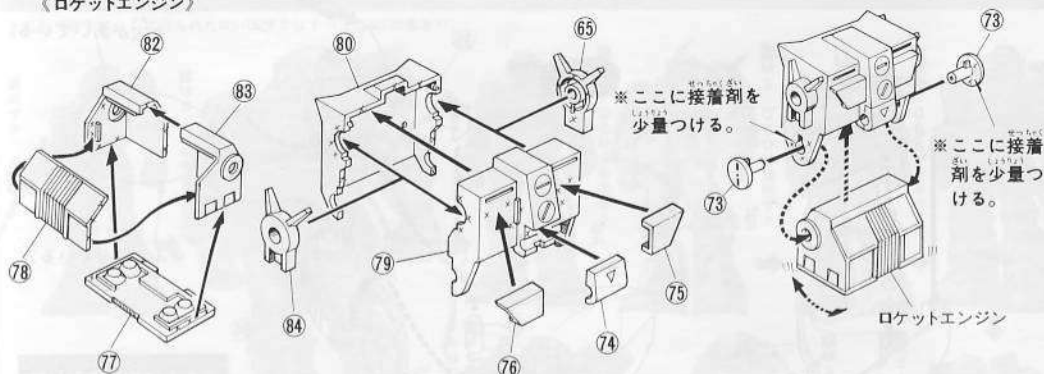
7

- 先に⑧③を⑧②に接着してから⑦⑦、⑦⑧を接着します。

- 先に⑦⑨を⑧①に接着します。

ランドセル

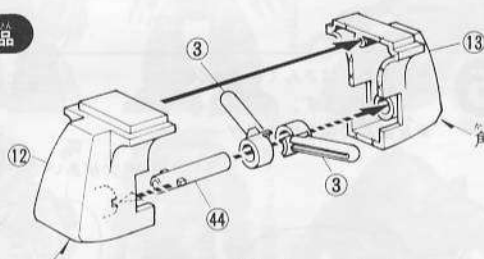
《ロケットエンジン》



8

- ④④は切りとったところを、ヤスリなどできれいにしてください。

腰部品

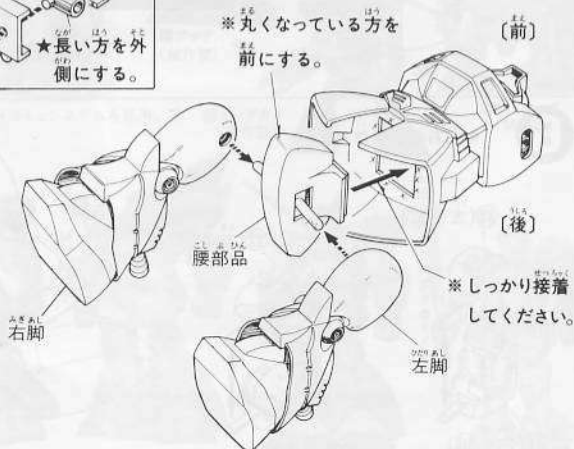
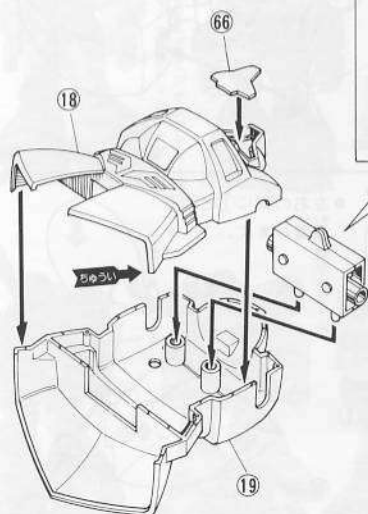
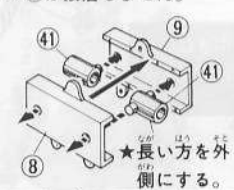


9

- 先に④①をはさんで、⑧を⑨に接着します。

- 腰部品に脚をはめこんでから、腰部品を本体にしっかり接着します。

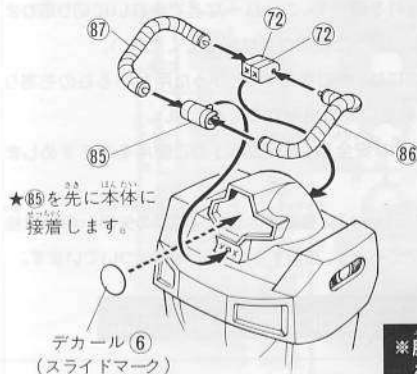
※④①は接着しません。



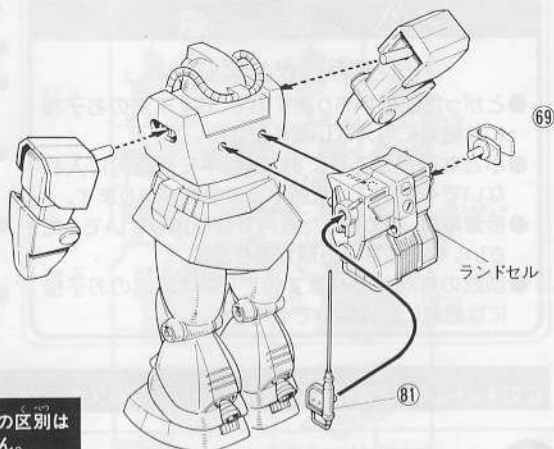
10

●各部品を接着します。

※先に⑧⑤を本体に接着してください。



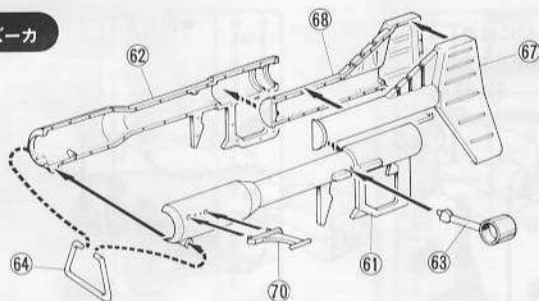
※腕に左右の区別はありません。



11

ロケットバズーカ

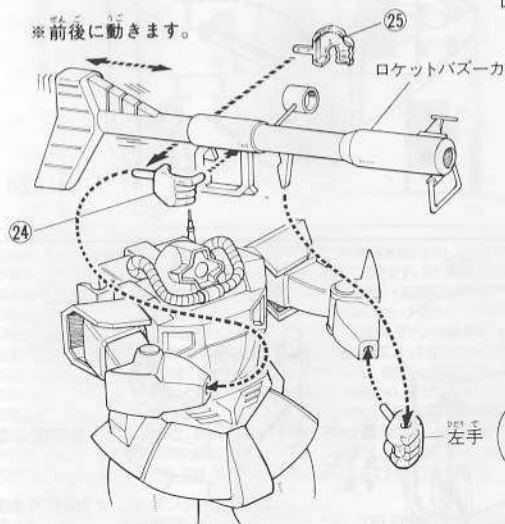
- 先に⑥⑦を⑥⑧に接着します。
- (⑥⑦、⑥⑧)をはさんで、⑥①を⑥②に接着します。



完成

- ロケットバズーカを持たせる時は、図のようにします。
- ★手は、ひらいた手もありますから、自由にとりかえてください。

※前後に動きます。



- ロケットバズーカは図のようにランドセルに装着することもできます。

